慶應義塾大学ビジネス・スクール

MEノート（2）

〝CAROL〟について

このプログラムは「キャロライン油田開発会社」の問題で投資額の決定を選好度も含めて行うためのものである。（MS－DOS版についてはMEノート(4)の附録を参照のこと）

1. プログラムの実行

DISK－VERSIONで

lord␣〝CAROL〟®

run®

とすればよい。但し␣はブランク，®はreturn Keyを示す。

2. 実行に入るとすぐライン番号10000台にあるサブルーチン〝SMOOTH〟によって100ケの区間の中央値Z(1)～Z(100)を計算する。その際インプット・データと要約統計量（分位点と平均，標準偏差）が印刷される。このプロセスを停止したり，オーバー・フロー，0での割算などが表示された場合は，インプット・データが10001番～10070番にあるので修正して再度トライすること。

このプロセスが無事に通過すると，

〝OUTPUT OF 100 BRACKET MEDIANS ?〟

と表示される。もしZ(1)の全部を確認したいときは，

1®

（こゝで妙な出力が出てしまったら，勿論入力データをチェックする。）また不要なら

0®

と入力する。

3. 投資額の評価プロセスに入ると，いくつかのパラメータの入力を要請して来る。

〝TOTAL COST WITHOUT SEISMATIC TEST=?〟

に対してはテストをしないときの総コストを1,000ドル単位で，例えば

992®

と入力する。